

「公共事業予算の確保に関する緊急提言」を行いました！！

県土整備企画室

平成22年度の国の概算要求では、公共事業全体の予算が対前年比14%減となっており、なかでも、道路関係予算については事業費が対前年度比20%減となるなど、大幅な減少となっています。特に、本県の改築系直轄道路事業については、事業費が対前年度比で61%～78%と大幅に削減される内容となっており、県内の高規格幹線道路等の整備が更に遅れることが懸念されます。

このため、本県では、平成21年11月17日（火）、民主党岩手県連に対し、『公共事業予算の確保に関する緊急提言』を行いました。

また、平成21年11月20日（金）には、国土交通省東北地方整備局の青山俊行局長が県庁を訪れ、達増知事に対し平成22年度の直轄事業の説明を行いました。達増知事からは、『国の直轄事業は、基礎的なインフラであり、必要な整備を遅らせることは許されず、単年度で急激な公共事業予算の減少は、地域の経済・雇用に大きな影響を与えることも懸念される。については、社会資本整備が遅れている当県における高規格幹線道路等の着実な整備促進を図るため、公共事業予算を確保すること』と必要な予算の確保を求めました。

県としては、今後とも、必要な社会資本整備を着実に促進するため、国や民主党に対し、提言活動等を行っていきます。

公共事業予算の確保に関する緊急提言

平成21年11月17日 岩手県

◆ 道路整備事業の促進と予算の確保について

- 1 平成22年度の道路関係予算の確保について
- 2 高規格幹線道路等の整備促進と予算の確保について
- 3 地方の道路整備予算の確保について
- 4 道路事業における総合的な評価の実施について
- 5 スマートICの制度設計の見直しについて

◆ 安全で安心できる県土形成のための

防災施設整備等の促進と予算の確保について

- 1 直轄河川改修事業等の促進について
- 2 直轄砂防事業の促進について
- 3 直轄港湾整備事業の促進について
- 4 地方の防災施設整備等を推進するための予算の確保について

◆ ダム建設事業の促進と予算の確保について

- 1 直轄ダム建設事業の促進について
- 2 県営ダム建設事業の推進のための予算の確保について